

大黒屋だより

せつかくどーもない NO. 21



妻の手と新米

ごあいさつ

皆様、いかがお過ごしですか。震災以来2年8ヶ月、こちら福島は少しずつですが前に進んでいます。皆様には変わらずの当園のご利用、心から感謝申し上げます。また昨年に続き桃の出荷の際は、ご注文を頂きながらも品不足や出荷の遅れにより一部のお客様にご迷惑をおかけした事、お詫び申し上げます。お陰様で精密なゲルマニウム検査の結果、桃からブドウ、リンゴ、米とすべての収穫したものはND（不検出）でした。さらに米に関しては今年も全袋検査を実施します。詳細はわが家のホームページをご覧ください。また、作物の安全についてご不明の点がございましたら御連絡いただければ幸いです。10/8市内の小学生約100人が授業の一環としてブドウのもぎ取りにきました。御礼の手紙の中に「私は、ブドウをあまり好きではありませんでした。でも永倉さんのブドウを食べてブドウが大好きになりました。きっと、永倉さんのブドウには、ブドウが嫌いな人を好きにさせる魔法があるんだなーと思いました…」嬉しい言葉でした。畑での子供たちの笑顔やにぎやかな声に、元気と勇気とやる気を頂きました。感謝です。またここから…です。

今年のサンふじ!



今年のリンゴは中玉傾向ですが、着色はこのところの寒さと日光で良くなってきています。台風から生き残ったこの子たち。もう少し蜜入りを待って皆様にお届けしたいと思います。

ブドウオーナーの皆様 楽しいひとときありがとう



オーナーの皆様、今年もお世話になりました。収穫が終わり運搬車の上で決めポーズ!お子様も高尾の味が美味しかったと大満足。また来年、大きくなっていらして下さい。

岡山の学生さんが来られました



岡山農業短大の学生さんたちが、我が家の視察に来られました。農業の現場を体験し、若手農業者と交流する機会をいただきました。今年度は、短大の視察に来られた方、お誘い合わせの程、お待ちしております。

て下さい。

う米蔵でうまいぞー!



米専用の冷蔵庫「う米蔵」を購入、一年中新米の味をお届け出来るようになりました。常に13度以下で湿度も米用に保ってくれる優れたもの、後は母ちゃんの愛情一杯入れときます。

農業賞受賞の山田様を視察研修



10/23/ブドウ専門部飯坂支部で県農業賞受賞、ブドウ栽培者山田様の園を視察研修させて頂きました。栽培面だけでなく販売から今後の動向など現場から生の有意義な話を伺うことが出来ました。

もみすり作業85才親父に感謝



今年も昔ながらのやり方で粃すりを父、妻と3人で行いました。米選機から降りてくる米を箕(み)で受け止め一斗桶(いっとおけ)に入れ、30k米袋に入れる作業、家族に感謝、自然に感謝!

あとがき



米の収穫が無事終了しました。脱穀までの天気が不安定で天日干しのため昨年に比べ一週間ほど遅れましたが、美味しい米が出来ました。脱穀の合間に一休み、父と妻のツーショット。収穫の喜びは、わら座布団にお茶をより美味しくさせるんだなー!

大黒屋果樹園

〒 960-0221
福島県福島市飯坂町東湯野字北畑1-1
永倉 一大 浩子
TEL&FAX 024-542-0769
メールアドレス jhpgn473@yahoo.co.jp
HPアドレス http://www.daikokuya-kaju.com